

てしお

議会だより

No.168

令和2年2月12日発行

北海道
天塩町議会

今年度も福祉灯油を助成

一般質問

町政の方針を問う

- | | |
|-----|------------------------------|
| 石 山 | 放置施設の現状打開を |
| 国 奥 | 歳入歳出構造の改善は <small>ほか</small> |
| 横 山 | Pepper どうする |
| 渡 辺 | 離農者の税減免を |
| 山 本 | 観光振興の見直しは |
| 遠 藤 | 認知症サポーター養成を |

委員会調査レポート

危険な空き家を現地調査

まちのこえ 漁協女性部

こども園「カルタ大会」

第四回定例会



第4回 定例会

12月12日

補正予算ピックアップ

- 対象世帯へ灯油購入を助成
- 道の駅の電気設備を改修
- 国土強靱化計画を作成

補正予算歳出内訳

病院事業特別会計繰出金	2,875 万円
福祉灯油助成事業経費	215 万円
道の駅管理経費（電気設備改修）	120 万円
国土強靱化計画策定経費	22 万円
その他経費・繰出金	▲ 332 万円

歳入歳出について、
2900万円を増額し
総額を47億7651万
円としました。

一般会計

補正予算

福祉灯油助成事業等で

2900万円追加

質疑要旨

国土強靱化計画

策定への考えは

遠藤

①国土強靱化計画はど
のように策定を行う考
えなのか。

②ロクシナイ川の水位
が低く、氾濫により病院
や避難所である学校を
はじめ、市街地が水没す
る可能性がある。川のか
さあげの要求をしてい
くことを念頭に置いて
計画するべきと思うが
考えは。

総務課長

①国、道で策定された計
画に基づき、最悪の事態
が起きたときに町で抱え
ている公共施設や道路や
山、河川についてどう対



▲河川（ロクシナイ川）



▲公共施設（福祉会館）

応じていくかについての
計画を策定します。
②脆弱なインフラの整備
をメインに行う計画を盛
りこんでいます。

会計年度任用職員制度

区分	フルタイム	パートタイム
勤務形態	正規職員と同様 (週 38.75 時間)	週 38.75 時間未満
基本給	給料	報酬
期末手当	6ヶ月以上勤務 する職員が対象	週 15.5 時間以上、かつ 6ヶ 月以上勤務する職員が対象
退職手当	6ヶ月以上勤務 する職員が対象	対象外

○天塩町パートタイム
会計年度任用職員の
報酬、期末手当及び費
用弁償に関する条例
の制定

○天塩町フルタイム会
計年度任用職員の給
与等に関する条例の
制定

(主なもの)

条 例

○天塩町職員の給与に
関する条例の一部改
正

○特別職の職員の給与
に関する条例の一部
改正

○議会の議員の報酬及
び費用弁償等に関す
る条例の一部改正

○天塩町職員の給与に
関する条例の一部改
正

○職員の特殊勤務手当
支給に関する条例の
一部改正

町立病院薬剤師の安
定した雇用を目指す
ため、薬剤師業務手
当を創設する改正

そ の 他

○人権擁護委員の推薦

黒川淳子氏

(山手通11)の推薦に
同意

一般質問

石山直継 議員

放置施設の現状打開を

町長 解決に向け対応したい



閉鎖後の状況は

①旧観光牧場について
建物等は国からの補助金で行った事業だと記憶しているが、閉鎖後どのようなになっているのか。
②旧観光牧場の土地を閉鎖から今日まで借り続けている状態になった経緯は。
③旧町民農園について
手付かずのまま放置されている現状の打開についての考えは。

町長 ①観光牧場の整備や運営に関する経費は、国庫補助金や北海道基金事業を活用し、事業主体である観光協会に対し補助金を交付しました。補助事業の終了後は任意団体の会費や体験収入などを運営費に充て活動しましたが、利用の減少から事業継続が困難となり平成27年度に活動を休止、翌年度に完全な閉鎖状態となりました。整備された観光協会保有の財産がそのままの状態であり、建物を移設する案も調べましたが、設置と同等の費用がかかる見込みです。
②整備された観光協会

保有の財産がそのままの状態であり、土地が民有地であるため引き続き借用し、観光協会から貸地料支払いのときに地権者に状況をお話しています。

③建物、構築物の所有者である可能性のある団体に文書で確認したところ、団体のものではないと確認を得ています。町としては町有地にこのまま放置しておけないので、来年度以降に町において撤去を含め整理したいと考えています。



▲旧町民農園に残された施設

管理体制の 見直しを

①旧観光牧場の土地に関わる所有者の件数と面積、料金は。
②旧観光牧場にログハウス等があるが、なぜ観光協会と町で話し合いをし、利用できないのか。
③旧町民農園は町の土地を貸しているが、土地代や水道代はどうなっているのか。
④旧町民農園について3年前の議会定例会で同じ質問をしたとき、当時進められた事業は平成15年ごろに完了しているが、書類や所管課がないという回答があった。団体に貸すのに書類もない所管もないと、行政はそんなうさんなものなのか。天塩町全体の管理体制に関して見直す時期に来ていると思うが町長の考えは。

町長 ②スキー場に観光協会の財産として建物を持っていないか検討しましたが、移設費用の関係や観光協会と話を付けることができませんでした。
④町として町民農園との関わりはかなりあいまいな状況の中で団体の事務局を持ち、職員自ら作業を行う状況が過去にあったと聞いており、書類のありかなどについても当時から契約がないか保存年限の関係で廃棄されたと推測され調べきれませんでした。所管の問題では、民間団体を育てる意味で事務局を役場が持つ意味は有りますが、あるレベルに至った段階で自立してほしいと思います。自立していく中で町と団体との関係を整理しながら町有地の関係も含めて協議していくべきだと考えています。



▲旧観光牧場のログハウス

商工観光課長 ①2件あり、面積は1つは約5800㎡、もうひとつは約25600㎡です。貸地料は各10万円で観光協会の会計の中から毎年支出されています。

総務課長

③土地代は当時からも町民の方々の便宜を図ること、そして農地であり代金をいただくことが困難であったこともあり、水道代はメーターを撤去しているためありません。

歳入歳出構造の改善は

町長 事業見直しに聖域を設けない



基金に頼らない
財政運営を

決算では町の積立金である財政調整基金の残高が減少しており、經常収支比率についても標準より高く、基金があるうちから予算編成の見直しや歳入歳出構造の改善に取り組むことが重要と考える。

① ふるさと応援寄付金等の自主財源の確保をどのように進めるか。

② 基金に頼らない財政運営を進めるための取り組みは。

寄附金減少
への対策は

① ふるさと応援寄付金減少の原因と対策は。

② 以前に常勤の内科医師確保を進めると答弁があつたが状況は。

町長

② 医療財団との協議を続けあるいは医局・医育大学を含めた医師の確保のため協議を進めたいと考えています。

総務課長

① 返礼品の厳格化が原因です。地場で取り扱う海産物が増えており、組み合わせ等で品目を増やします。

～経常収支比率とは

毎年の収入に対し、決まった支出が占める割合。比率が小さい程、政策的な支出に回す余裕がある。70%～75%が標準とされる。

財政調整基金		経常収支比率		ふるさと応援寄附金	
H26	8億4,969万円	H26	83.0%	H27	196万円
H27	9億7,794万円	H27	79.6%	H28	1,219万円
H28	10億2,532万円	H28	83.4%	H29	3億9,504万円
H29	7億5,583万円	H29	88.3%	H30	4億2,524万円
H30	6億3,696万円	H30	85.7%	R01	約3,300万円(12月11日現在)

提言を受ける取組を

町長 広聴体制を強化する

提言制度の現況は

① まちづくり提案箱の近年の投函数は、町民に制度を周知し、利用してもらうようにしていた。できた。

② 町長への手紙制度など広く提言を受ける取組が必要と思うが町長の考えは。

③ 町民の意見を聞く会について、開催方法に工夫や検討が必要ではないか。

技術を活用しつつ広聴体制の強化に努め会議などの場においても意見を聞かせていただきたいです。

③ 昔からあつた懇談会はなかなか開けていません。お茶を飲みながら参加者の方とどこでもお話を聞いて、説明もしていきたいと考えています。



▲役場1階ロビーの提案箱

町長

① 投函数は平成28年に3件、平成29年度降は0件です。在任以降投函がないことについて、何らかの形で周知を考えたんです。

② 文書のみならず通信

横山 敦議員

Pepper どうする

町長 予算に反映したい



教育の推進は

①公設民営塾の実施状況は。
②英語教育の対象学年と実施状況は。
③Pepperを活用したプログラミング教育の実施状況は。

教育長

①合同会社オロロン学習塾と業務委託契約を締結し、小中学生は各校での学習支援、高校生は週2回夕映の一室を利用して進学対策のための映像授業を実施し

ています。

②小学校1、2年生は英語に触れる時間、3年生以上については外国語活動として実施しています。中学生は開始から終了まで英語で対話を行う授業を実施しています。授業以外では英語検定の受験奨励や、大学生とのディスカッションや交流を行うセカクルを実施しています。

③学校授業として小学校5、6年生と中学生を対象に実施しています。小学生はプログラミングに興味をもってもらえるようPepperを多目的ホールに設置、中学生は学校祭の校内案内係としての設置や筑波大学の学生とPepperによる社会

公設民営塾

小学生	振り返り・習熟度別学習（学習支援）※小中学生
中学生	高校受験用学習
高校生	夏季・冬季学習 ※中高生 大学受験用学習

英語教育

小学生	1・2年生	英語に触れる時間
	3年生	英語の会話の仕方、数や英語の歌
	4年生	ネイティブな発音に慣れさせる
	5・6年生	文書の音読、活動中のコミュニケーション
中学生	1年生	イングリッシュトライアル
	1～3年生	楽しみながら英語をインプット、アウトプット

プログラミング学習

小学生	啓徳5・6年生	3日間、計6時間実施
	天塩6年生	8日間、計16時間実施
中学生	1年生	筑波大学生とのワークショップ
	1～3年生	8日間、計10時間実施



▲セカクルでの発表

貢献をテーマにワークショップを行い発表しています。

窓口の一本化を

①町独自の教育の推進は、財政や教員の残業時間数の問題から非常に難しい。人材として地域おこし協力隊員の増員や募集の考えはあるのか。

②社会に役立つプログラミングは学習意欲の向上や愛郷心に繋がる。今年度でソフトバンク

からの無償提供が終了となるが、次年度以降Pepperをどうする考えか。

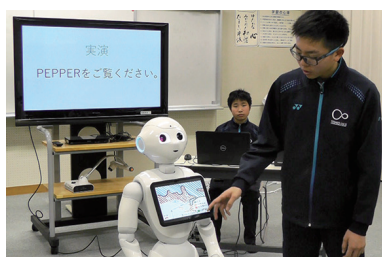
③教育は未来への投資であり、町の将来を担う人材育成である。今後の取り組みとして教育の窓口を一本化する必要があると思うが、総合教育体系の確立をどのように考えるか。

町長

①東京で地域おこし協力隊を募集する機会がありますが、来る人はなかなかいません。公設民営塾は多くの課題や人員不足を抱えていることから、支援の体制や協力隊員の募集も含めて対応していきたいと考えています。

②ICT化の推進について一定の方向で新年度予算に反映していきたいと考えています。

③令和2年6月くらいに教育委員会事務局の



▲ Pepper 活用事例の発表



▲公設民営塾の映像授業

役場本庁舎移転を考えています。一貫教育の身について北海道教育委員会との問題もありますが、窓口を整理しながら高校の魅力化向上に繋がるような対策について一体的にできるよう対応していきたいと考えています。

渡辺修勝 議員

離農者の税減免を

町長 減免よりも建物の解体を



町長による減免を

償却のない土地の場合、資産価値のない場合の評価は。
③納税が不納となったときどう考えるのか。税法上の壁があるにしても、高齢者対策、住民の救済措置、人口対策を考えた時、町長による減免措置を考えられないのか。

町長

酪農経営をやめた農家の高齢者の方が、施設を所有しているばかりに固定資産税が課せられ、滞納も考えなければならぬ。なんとかならないか町長の考えを問う。
①営業活動をしていない構築物で、減価償却中にあるもの、そして残存価格が残っている固定資産についての税の考え方は。
②評価をするとき、減価

ら、路線価のついていない土地は売買実績から評定するか、位置や利用状況などを考慮して評価額を算出しています。
③税金が不納とならないように納税相談や相続人調査を行い徴収に努めています。徴収が困難な場合は最終的に不納欠損として処理します。減免の規定はありませんが、対象となるケースは生活保護受給者や公益のために直接専用する固定資産、災害等により著しく価格を減じた固定資産です。



▲固定資産税評価の冊子

思いやり条例を

①営業活動をしていなくても、一定の基準で評価することに問題は無いのか。

②完全に同じ物件が存在しない不動産には、正確な価格が存在しないのではないのか。本来その時点での価値に応じた税金になるのではないのか。

③生活保護受給者に比べると、年金受給者は生活が大変だとされている。減免の規定にもその他として町長が特に必要と認めるという項目がある。町長の思いやり条例は考えられないのか。

④ある自治体では使用不能となった大型タワーサイロにかかる固定資産税の減免を行っている。農家減少に歯止めをかける観点から具体的な対策を考えていいのではないのか。

町長

①産業活動があったことや、今は離農して活動していないこと自体で区別されるものではありません。

②路線価は不動産鑑定士が地域の実態やインフラの整備状況によって評定、評価されておりそれを元にせざるをえません。

③町長が特に認めるといふ項目は公共的な利用など、いろいろな議論の中で生まれてくるべきものであり、町長の恣意的な姿勢があつてはいけないと理解しています。また、規定によらない減免を行うと国からの交付税の減額がありうるという点で、結果として町の税制を厳しめることになりかねません。納税相談や個別申告相談を含め、節税対策といった部分で協力をしたいですが、決まった税額や評価額につい

てどうするかといった議論に対して手立てはあまりありません。

④税金の減免よりも建物の解体をすべきと考えています。自治体によつては一般の住宅にも空き家の解体補助金を出していると聞いています。施設の解体を含めて積極的に対応できる状況ではありませんので、営農、商業対策を含めたトータルの空き家、空き財産への対策を新年度に向けて考えています。



▲使用されていないタワーサイロ

山本春光 議員

観光振興の見直しは

町長 各主催者と一同で検討



協会の主体性は

①天塩町観光協会の近年のイベント事業や観光PR事業を見ると、実態は役場職員による運営主体が多く見受けられ、観光協会としての主体性はどこにあるのか疑問に思うが町長の考えは。

②町の一大イベントであるしじみまつりは、特産品のしじみの枯渇問題も含め、今一度観光振興のあり方を見直さなければならぬ時

期にあると考えるが、町長の考えは。

町長

①天塩町観光協会の事務局は商工観光課にかかれ、イベントについても町主催の事業と誤解されることもたびたびあります。専任の職員を置けるほどの収益を持たない状況下では難しい課題もあるため当面は事務局を町部局に置き、主体性の向上を図り、町との協働関係に努めたいです。

②観光協会主催のイベントについて、目玉となる特産品資源の枯渇への心配やあり方について議題になっていきますが具体的な方針などは決定に至ってないと聞

いています。また、商工会が主導となり実行委員会形式で行われるイベントについても、開催時期や意義について見直しの必要性が課題であると聞いています。イベントのあり方について各主催者が共通した課題の認識を持つており、解決する糸口とするためにも一同で検討する必要がありますので関与していききたいです。

次年度への協議を

このままではいけないという共通認識を持つているが、今まで話し合いがされないのかについて疑問を感じている。どうしたら多くの集客ができるのか、来たる人にイベントを楽しんでいただけるか真剣に考えているのかと聞わざるを得ない。

①次年度に向けて、町部局が先導を取りながら、各イベント主催者と事業の取り組みの課題について協議すべきと考えるがどうか。

町長 ①各団体への負担金補助の形でしか意向が伝達できませんが、音頭をとってイベントのあり方を見直し、改善がなかったら同じような補助金、負担金を出せないという意見も含めて厳しいやり取りも必

要と考えます。観光イベントについて直接的な利益を得られる方が費用を持つことが当たり前であり、事務局としての商工観光課の参加はやむを得ませんがその他の参加は縮小方向でいきたいと考えています。協力できるものはしますが、ワンストップアップする方向でないと引き続きの協力や補助金、負担金の応援は厳しくなると

イベント名	時期	主催団体
鏡沼しじみまつり	7月	天塩町観光協会
天塩川港まつり	8月	天塩川港まつり実行委員会
てしお味覚まつり	9月	天塩町観光協会



▲鏡沼しじみまつり



▲天塩川港まつり



▲てしお味覚まつり

いった議論を進めながら町も含めてイベントのあり方について議論を深めていきたいです。

遠藤 功 議員

認知症サポーター養成を

町長 町職員は総じて受講したい



認知症患者数は

天塩町総合振興計画

にて平成30年度末の高
齢化率が33・5%で高
齢者の70%相当が一人
暮らしや高齢者世帯で
あり、住みなれた地域で
安心した生活続ける
ための基盤整備が必要
であるとしているが高
齢化の社会問題となっ
ている認知症対策につ
いては取り上げられて
いない。地域全体で認知
症対策に取り組み支え
あう社会作りを進める
べきと考える。

① 高齢の認知症患者数
はどの程度把握してい
るか。
② 認知症高齢者患者対
策としての支援体制の
取組は。
③ 認知症サポーターの
養成はどのように考え
ているのか。

町長

① 正確な人数は把握で
きていませんが65歳
以上の7人に1人、約
155人の方が認知症
であると推計されます。
施設入所者については
民間施設に町内の方が
10名、特別養護老人ホー
ムに35名が入所してい
ます。
② ヘルパーによる買
物や調理などの個別支
援、介護者の不在時に支

援を行うショートステ
イなどのサービス利用
に関する相談を行って
います。また、地域の見
守り体制作りとして認
知症講演会や認知症サ
ポーター研修、高齢者見
守り事業を実施してい
ます。
③ 平成20年から養成講
座を行い、講座回数12
回、延べ427人が受講
しています。今後も継続
して養成講座を開催し、
地域で支援できる体制
整備を進めていきたい
です。



▲認知症サポーター養成講座

サポーター養成を

① これから認知症患者
が増加すると予測され
る中、実態把握の必要性
についての考えは。
② 認知症サポーターと
して認定されている現
在の活動可能人数は。認
知症サポーターに期待
されていることをどの
ように実践されている
のか。

③ 鹿部町では全職員が
認知症サポーターの認
定を目指し、庁舎内で講
座を開き、職員が一丸と
なって安心して暮らせ
るまちづくりに取り組
んでいるそうである。天
塩町の全町職域におい
て認知症サポーター養
成に取り組む考えは。

町長

① 総数として把握しな
いと全体の施策が打て
ないと考えているので
把握していきたいと思
っています。

一口メモ

～認知症サポーターとは

認知症について正しく理解し、地域や職場で
認知症の人やその家族をできる範囲で手助
けすることができる人。

【サポーターとして期待されること】

- ① 認知症に対して正しく理解し、偏見を持たない。
- ② 認知症の人やその家族に対して温かい目で見守る。
- ③ 近隣の認知症の人やその家族に対して、自分なりに簡単なことから実践する。
- ④ 地域でできることを探し、相互扶助・協力・連携ネットワークを作る
- ⑤ まちづくりを担う地域のリーダーとして活躍する。

② 活動可能な人数は約
250人程度と思われ
ます。介護保険計画では
年間2回、受講者が30名
と記載されていますが
もっと増やした形の中
でサポーター養成をし
なければならぬと考
えています。
③ 行政の窓口や農協、金
融機関を含め、人と接す
る機会が多い方を中心
にサポーターになって
もらうことが重要と思
い、町職員は総じて3段
階目までは受講する気
構えでいこうと考えて
います。4、5段階目に
いく講習も含めて、認知
症サポーター制度を多
くの町民、あるいは各職
場や職域を含めてご理
解いただきながら進め
ていきたいと考えてい
ます。

委員会調査レポート

総務文教常任委員会

10月17日

特定空き家の現状について



▲危険な空き家を現地調査

〔町〕 空き家として36件を把握しています。そのうち倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある特定空き家は1件あります。特定空き家について対象者に助言及び指導を行いました。改善が見られなかったため改善勧告を行いました。

〔委〕 把握されていない危険な空き家が多数見受けられるため、各町内会から行政に申請してもらうなど町独自の調査及び判断により空き家台帳の整備を行うことが必要である。
また、住民がケガや事故にあわないように、優先的に危ないところを除去し、その後どうするかを協議することも必要である。

第5回臨時会

10月4日

補正予算

●一般会計

歳入歳出について、
天塩町振興基金補助金
（漁組蒸気ボイラー更新）151万円を増額し総額を47億4751万円としました。

その他

○財産の取得

下水道災害用資機材
等運搬車両購入の契約を原案可決

相手先

名称 (株)天塩モータース
いすゞ エルフ2t
ユニットトラック

契約金額

930万3800円

視察の受入

○岐阜県議会

少子高齢化社会の
安心対策特別委員会
11月28日に岐阜県議会特別委員会が先進地視察として本町を訪ずれ、菊地議長、横山副議長と国奥総務文教常任委員長が同席、対応しました。

視察内容はライドシェア事業「nott eco（ノッテコ）」について町担当部局より、事業内容や取り組みを説明した後、質疑応答や意見交換を行いました。視察された議員から「ぜひ、岐阜県内でも導入してみたい」との高い評価をいただきました。



表紙の写真



「カルタ大会」認定こども園おひさま

1月17日に認定こども園おひさまで、新春恒例のカルタ大会が開かれました。

アニメキャラクターのカルタが読まれると真剣なまなざしで探し、札を見つけると「あった!」と手も体も精いっぱい伸ばしてとり合っていました。「たくさんとれたよ!」「次はとるぞ!」と元気いっぱいの歓声がホールから園内全体に響きわたる一日となりました。

議会を

傍聴

しませんか?

次の定例会(本会議)は
3月6日、16日~18日
の予定です。

一般質問は16日に行う予定です。
質問者・内容についてはホームページ
に掲載、LINEで発信いたします。

LINE 公式アカウント

「LINE」に、天塩町議会の
公式アカウントを開設しまし
た。議会の情報を発信してい
きますので、ぜひご登録ください。



編集 議会広報特別委員会

委員長	横山	敦
副委員長	後藤	忍
委員	山本	春光
委員	国奥	強

まちのびえ



今回は**漁協女性部**のみなさん No.13



漁協女性部の
活動内容は?

部員は現在22名です。
活動の一環として、しじみ
まつりでのしじみ販売など
の協力や、サクラの森づくり
植樹会への参加をしていま
す。
また、数年に1回のペース
で魚の消費拡大のためお料
理教室を開いています。
他町村との活動では北海
道漁協女性部連合会で大会
があり参加しています。

まちづくりについて
感じることは?

カレイなどはたくさん獲
れますが、豊漁だと魚価が下
がり、豊漁貧乏状態になりお
手伝いを雇うと経費倒れに
なるので、家族でできる範囲
か、魚は獲れるのに漁に出な
いこともあります。何か対策
がほしいです。
また、新川団地方面へ行く
町道が暗いので明るくして
ほしいことや、子どもたちの
遊べる場所がスポーツセン
ターしかないのでは、遊べる場
所がほしいです。

議会や議会だよりの
印象は?

議会を聞くよりも質問、審
議された内容が頭に入り面
白いです。議会だよりの色を
春はピンク、夏は緑など季節
ごとに変えていくと変わっ
たなという印象になり、読ま
れていない人にも読んでい
ただけるのではないでしょ
うか。LINEなどSNSの
発信もいいと思います。
皆さん、ありがとうございます。

「議会のうごき」をホームページに掲載しています

天塩町議会

検索

この議会だよりは、わかりやすく、読みやすいUD FONTを使用しています。